



Yochu-JUMP

第7号



与那原中学校 (Y) 授業力 (J) アップ (Up) 元気 (Moxie) プロジェクト (P) R5.12.22発行

2学期前半から始めたこの取組ですが、毎日素晴らしい実践に出会えて充実した学びになっています。今年最後の発行になりますが、令和6年もよろしくお祈りします。本号もおふたりの実践を紹介します。

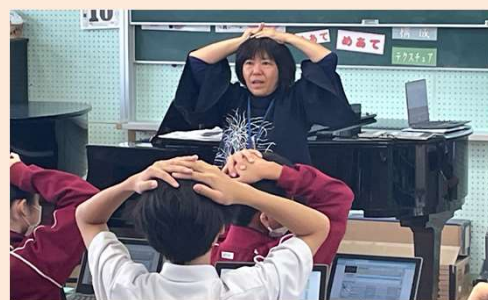
最新アプリを活用しながら“音”を“楽”しむ

アルトリコーダーの優しい音色に惹かれて、音楽室の千枝美先生の授業を参観させていただきました。授業冒頭のアルトリコーダーの練習では運指モデルをしっかり示しつつ、**優しく声かけ**しながら演奏をリードしています。「背中を伸ばし、足の裏を地面につけましよう」と**指示も具体的でわかりやすい**ため生徒がよく集中できています。

また、本時の内容で特に興味深かったのは「カトカトーン」という音楽アプリを使った活動です。好きな音色を選択し「喜びの歌」の楽譜？を入力（プログラム）しています。**ものづくり感覚で楽しめる**のはもちろんですが「8分音符はどのように表現すれば良いのか」という**生徒の問いから**小節や音符の考え方を解説するなど、ただのものづくりで終わらない工夫が見られます。その他にも「リズム」や「構成」などの解説もタイミング良く示すので、スムーズに理解できています。生徒同士で教え合ったり、夢中で取り組む姿なども見られ、タブレットを活用した**主体的で対話的な学びが展開**されていました。

さらに、千枝美先生の指導は表情やジェスチャーが豊かであることも印象的でした。笑顔やGoodのハンドサインなどで、生徒は**安心の中で自信を持ちながら**音楽を楽しむことができていると感じました。

音楽科 宮城 千枝美 先生



ものづくり感覚で楽しくメロディーをプログラム

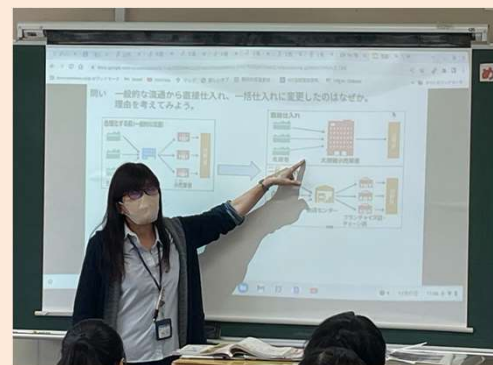
すべての教材・教具を効果的に生かす洗練された授業

これまでもタブレットや百問繚乱等のアプリの活用事例で紹介させていただいている明子先生の授業を改めて参観させていただきました。

商品の流通についての内容でしたが、資料の読み取りと班別の意見交換を**ジャムボードを使って**取り組んでいます。机を向かい合わせずに一斉授業の形式を取っていますが、「問い」を持たせる発問が提示された後、**サッと椅子と身体の向き変えて班で話し合う生徒の姿**から普段の授業から明子先生に鍛えられていることがよく伝わりました。

また、まとめにおける**コンパクトな説明とスライドの連動**が見事でもわかりやすく、生徒が釘付けになっていました。（池上彰さんの番組を観ているような感覚）必要に応じて、教科書や資料を活用する場面も見られ、**すべての教材・教具を効果的に活用する**という明子先生の授業は素晴らしいモデルです。ぜひ一度ご参観ください！

社会科 中澤 明子 先生



ふちっ DTK 道徳の授業で使えるような話題（歌・言葉・本など）を紹介します！



Baby Do you know me
明日に向かって ナイスな心意気
それだけあればオーケーでしょう
キュートな心意気

ナイスな心意気／嵐

内容項目「礼儀」を扱うときに、それにふさわしい楽曲を探すことはちょっと難しいと思います。そこで、現在活動休止中ですが、嵐の「ナイスな心意気」という楽曲はどうでしょうか。授業展開によってはマッチするかもしれません。

礼儀は「心」と「形」が備わっていることが大切です。明るい曲調のポジティブなメッセージから、気持ちの良いあいさつなどをしていきたいという雰囲気づくりができるといいですね。